

実務経歴証明書

① 令和〇〇年 〇〇月 〇〇日

熊本県指定登録機関
公益社団法人 熊本県建築士会 様

② — 住所・所在地 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地
■■ビル▲階

③ 株式会社〇〇建築設計事務所
証明者 印

④ — 電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

⑤ — 免許申請者との関係

⑥

下記の者が申請した（二級・木造）建築士免許申請書に添付された実務経歴書は、
事実と相違しないことを証明します。

記

⑦ 1 免許申請者氏名 建築 一夫

⑧ 2 建築実務経験
建築実務経験期間の合計： 〇 年 〇 月

⑨ 建築実務の内容：
・ 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
・ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
・ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲

- 備考
- 1 この実務経歴証明書は、実務経歴書毎に作成してください。
 - 2 使用者その他これに準ずる者が実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証明してください。
 - 3 「（二級・木造）」とある部分は、該当するものを○で囲んでください。
 - 4 虚偽の証明を行った場合、証明者は、建築士法上の処分や告発の対象となり得ます。

【記入例】上記の実務を行った株式会社〇〇建築設計事務所は、平成〇年〇月に倒産した。

この実務経歴証明書は「実務経歴書」毎に作成ください。
— 会社が倒産した場合 —

- ① 証明年月日を和暦でご記入ください。
- ② 勤務先（倒産前）の所在地をご記入ください。
※所在地が不明の場合は無記入でも構いません。
- ③ 勤務先の名称のみをご記入ください。
- ④ 勤務先（倒産前）の電話番号をご記入ください。
※電話番号が不明の場合は無記入でも構いません。
- ⑤ 免許申請者との関係は無記入。
- ⑥ 該当するものを○で囲んでください。
- ⑦ 免許申請者の氏名をご記入ください。
- ⑧ 実務経歴書に記入された「建築実務経験期間の合計」をご記入ください。
- ⑨ 実務経歴書に記入された「実務経験の対象となる業務の内容」をご記入ください。
また、手書きの方で記入欄のスペースが足りない場合は別の紙に（A4サイズ、様式問わず）に建築実務の内容を記入し、合わせてご提出ください。

会社が倒産している場合でも、実務経歴証明書の提出は必須です。
余白部分に倒産した旨をご記入ください。※倒産した日付が不明の場合は、日付の記入は不要となります。
また、申請する実務を行った会社がすでに倒産している場合、当該会社に所属していたことを証明する書類（源泉徴収票、社会保険加入記録書など）の提出が必要です。